

咬み合わせ

★ 咬み合わせはいいの？悪いの？何が原因なの？

	検査方法
① 歯の形や大きさ	模型検査、咬合器検査
② 歯並び、歯列	模型検査、咬合器検査
③ 下顎の動き	模型検査、咬合器検査
④ 顎の骨	CT検査
⑤ 関節の骨	CT検査
⑥ 顎を動かす筋肉	触診
⑦ 態壁	問診

★ どれくらい悪いの？

(咬み合わせの主な種類)

- CO(中心咬合位) …… **グッと(強く)咬んだ**ときの咬む位置
- CR(中心位) …… **軽く(リラックスした)咬もうとした**ときの咬む位置



このズレから「咬み合わせが・・・」という言葉が出る方が多いです。
そのズレの量は？、ずれてる方向は？治療方法は？、ズレが治ったときの状態は？
などを調べる検査装置が「スプリント検査」という方法があります。
COとCRが一致してるのが**好ましい**が、「一致しないといけないという**わけではありません**」。

この方法は、仮定の咬み合わせをスプリントで作ることにより、今後の自分の咬み合わせと自分の状態とを考察できる検査です。

(方法)

A) スプリント検査

- スプリント作製 …… 型取り+咬み合わせ取り
- 装着、調整 …… **3ヶ月以下**を目標に寝るとき、昼間などに装着し、**下顎が「咬みたい位置」**を求めます。
下顎が咬みたい位置がわかれば、**模型上で治療シュミレーション**します
- 診断 …… シュミレーション作製した模型でCOとCRのの量を計測します。

B) ライトタッピング検査

患者さんの口腔内で簡易的に調べます。

★ その後の治療方法は？

COとCRのズレの大きさなどにより

- 矯正治療
- 被せ物や詰め物治療
- 形態修正治療

くにお歯科

茨木市舟木町3-27堀東急ビル東棟 1階
072-636-8600